



2025年5月1日発行

令和7年度 鎌倉市一般会計予算809.7億円 の審査を終え、新たな未来が動き出す!!

皆さんこんにちは。令和7年度がスタートし新たな生活や学校、お仕事にと希望に満ちあふれた日々をお過ごしのことと思います。

鎌倉市議会では市長より提案された令和7年度一般会計と特別会計予算の審査を3月10日より行い、25日の最終本会議にて賛成多数により可決いたしました。過去最高額の800億を超える予算審査は1週間に渡り特別委員会で議論され、中里も委員会の中では主に「災害に強いまちづくり」を念頭に質疑をし、各種意見を残しました。

中里は本年5月14日にて任期を終えますが、議員としての4年間、ひたすら「笑顔あふれるまち 鎌倉」の創造に取り組んできました。今後は議員としての経験を地域に活かし活動してまいります。4年間「地域力通信」をお読みいただき、そして叱咤激励、ご指導を賜りました事に深く感謝申し上げます。

中里成光

中里成光 (なかざとしげみつ)

稲村ガ崎5丁目在住

防災士・事業承継士

1969年生まれ55歳。

24年前に現在の住まいである稲村ガ崎に豊かな自然を求めて移住。子どもたちが巣立ち、夫婦2人暮らし。

ライフワークが地域活動であることから、自身の活動テーマを「地域力」とする。



シギちゃんがシゲちゃんになっても思いは一つ
「笑顔あふれる未来」の創造です!!

シギちゃんの一言



市議会レポート

令和7年度予算等審査特別委員会において残した11の意見

① 雪ノ下消防出張所について

鎌倉消防署と浄明寺出張所が統合され『出張所』となると、機能の低下を連想させるので、統合された後も安心できる体制と名称の検討を。

② 津波避難対策の全庁的な取り組みについて

津波避難ビルの拡充に向け全庁的な横軸を通した検討の推進を。

③ マンション・ビルの耐震化について

木造住宅の耐震化補助の実績に加え、マンション・ビルの耐震化を。

④ 学校防災について

鎌倉市の学校防災において重点校を指定し防災教育を行うには、専門的な知見が必要。現実的に「全ての子ども達の命を守る」取り組みを。

⑤ 放課後かまくらっ子について

利用者増や要配慮者増、人件費増など指定管理者公募時点では予想できない状況等の発生に対して、指定管理者との継続的な協議を。

⑥ 無電柱化について

防災・景観・狭隘道路の点からも重要。具体的な路線選定の推進を。

⑦ 深沢整備事業について

深沢まちづくりに関するホームページがオープンし、今後の進行状況やトピック欄等の随時更新、さらなるサイト自体の周知の充実を。

⑧ フェアトレードタウン推進について

正式に鎌倉市がフェアトレードタウンに認定されたので、市民がより広く理解したフェアトレードタウンとなるよう更なる推進を。

⑨ 鎌倉高校前のインバウンド対策について

昨今のインバウンドによる尋常ではない当地の状況について、市は「観光施設」として位置づけるなど地域住民も観光客も安心できる対策を。

⑩ 江ノ電沿線の駐輪場について

現在駐輪場の無い駅(5駅)について改善を要望。

⑪ 戸別ゴミ収集事業について

様々なシュミレーションや住民説明の下、市役所一丸となって推進を。



令和6年 能登半島地震 復興支援活動にて



令和6年 セツ浜町長一行 鎌倉市長訪問



市議会のライブ中継や過去の録画映像をご覧いただけます。



中里の一般質問録画記録はこちら!
(予算採決前の討論映像)



中里 成光 議員

「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です

任期4年の主な取り組みと成果

市議会議員の主な仕事は、行政のチェック機能と市の課題を解決に向けて訴え実現していく事です。私、中里も4年間の一般質問や委員会内の質疑を通じて様々取り組んでまいりました。その中でも形になり進展が見られた内容を報告します。

❖ 防災協定

宮城県七ヶ浜町との「災害時相互応援協定」締結。これまでの応援協定に加え、平時からの知見の共有を行うものとし、東日本大震災で甚大な被害を受けた七ヶ浜町の経験を学ぶ。

❖ 災害ボランティアセンター運営マニュアル整備

マニュアルの更新が行われていなかった災害ボランティアセンターの運営マニュアルがまとまり、「いざ」に対する一歩が始まりました。

❖ 学校防災

学校防災マニュアル、避難訓練の見直しを令和7年度からモデル校にて開始。地域の実態や実際の災害を想定した見直しを強く求めてきた結果です。

❖ 学校体育館（避難所）の空調整備

災害時に避難所となる市内小中学校の体育館への空調設備の導入が決定。日頃の体育授業、部活動での熱中症対策への効果は大きい。

❖ 鎌倉市無電柱化条例施行

鎌倉市無電柱化条例施行 防災面、安全な通行面、景観面で有効な無電柱化に向けて令和6年度に鎌倉市無電柱化条例が施行。同時に鎌倉市無電柱化推進計画も決定し動き出す。

❖ 障害者の雇用

鎌倉市障害者二千人雇用センターで2,000人の雇用実現。デジタル就労支援センター（BPOセンター）の開設。障害者が自宅から遠隔で対応できる分身ロボット「Orihime」の試験導入を実現。

❖ 障害児助成制度拡充

障害児支援サービスは無償化。放課後等デイサービスなど、障害のある子ども向け障害福祉サービスの利用者負担を無償化実現。

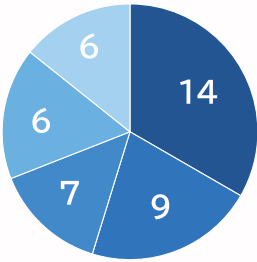
❖ 健康経営の推進

鎌倉市が「健康経営優良法人2025大規模法人部門」認定。職員の健康が鎌倉市全体を明るく健康にします。

❖ 自給自足エネルギーの拡大

地産地消電力に向け、鎌倉市では太陽光発電設備及び蓄電池を導入して自家消費を行う事業者及び個人に対し、国の補助金を活用し大幅な助成を令和7年5月より開始

任期4年の一般質問項目



■ 防災関係	14
■ まちづくり関係	9
■ 鎌倉市役所・職員関係	7
■ 教育・福祉・子ども関係	6
■ ゴミ・資源・環境整備関係	6
計	42

令和3年6月～令和6年12月

地域力UPキャンペーン

これからも地域の皆さんと共に豊かな自然を守ります!!

ご近所の皆様も
お気軽に
ご参加ください。

※ 当日直接集合場所へ
お越しください



1 極楽寺川清掃

日時: 毎月第3日曜日 9時～ (1時間程度・雨天中止)

集合: 稲村ガ崎自治会館前(稲1-15-32)

持物: 長靴、手袋等

2 七里ガ浜ビーチ&タウンクリーン

日時: 毎月第4土曜日 9時～ (1時間程度・雨天中止)

集合: 七里ガ浜セブンイレブン駐車場

持物: 軍手、トンゴ(あれば。貸出有り)

活動メンバー
募集してます!

健康経営

健康についての知識と実践法をご紹介します。健康経営アドバイザー・健康管理士一般指導員・鎌倉ヨガ教室 中里えみこです(^^)



【コツコツと『健康投資』を始めよう】

医療費に投資するものではありません。いきいきとした人生を送るための投資です。お金がなくなると困りますね。健康がなくなると一大事! その上お金がかかり、泣き面に蜂です。

健康作りに一役買うのが、社会との関わり。散歩+挨拶、運動+仲間作り、地域活動+やりがい、という風に、好循環を生み出し生活の質をUPするのが、健康経営における『健康投資』の考え方です。

何もしないで使い続けると貯金は無くなります。➤

➤ 筋肉が落ちれば内臓の働きも弱くなり食欲も気力も落ちます。しまった、と気付いてからでは大変です。

さて、数年後のあなたと子ども達は、健康で快適な日常を過ごし、笑顔あふれるまちを楽しめるでしょうか? 一人一人の小さな行動こそ、とてつもなく大きな力となります。さあ、外に出て深呼吸しましょう!

我々の住む鎌倉に、真の地域力を

4年間、ご愛読頂きありがとうございました。



4年間「地域力通信」をお読みいただき
ありがとうございました!

中里しげみつ事務所

〒248-0024

鎌倉市稲村ガ崎5-38-19-2

☎090-3407-8699